

2016.3.18. (Friday)

JAZZ CAFE

SPACE 1497

OPEN 18:30 / LIVE 19:30~

3000YEN (RESERVE 2500YEN)

LATIN  
NIGHT





ギタリストだった父や、音楽を趣味にしていた母の影響で、幼少期より音楽に親しむ。母よりピアノの手ほどきを受け、その後ほぼ独学でピアノを習得。大学時代ジャズに出会い、卒業後ジャズライブハウスのスタッフとして働く傍ら、ジャズピアニストの安井さち子氏に師事し、本格的にジャズを学ぶ。ジャズやラテンを中心に、様々なジャンルや演奏形態で活動している。独自に楽曲をアレンジすることを好む。自身の世界観と融合させ、豊かな感性で演奏することを得意とし、数多くの共演者からも好評を得ている。近年は、アコーディオンの演奏もしており、更に活動の幅を広げている。



1963年東京都八王子生まれ。20才の頃、コンガやボンゴ等のラテン楽器に出会い、水野茂氏、横山達治氏、穴井忠臣氏に師事。徐々にプロとしてのキャリアをスタートし、様々なアーティストと共演した20代中頃からは、主にラテン界を中心に活動し、1992年から2006年まで、ラテンビッグバンドの名門「有馬徹とノーチェ・クバーナ」のメンバーとして全国のステージに立った。現在もキューバやブラジル等のラテン音楽をベースに様々なジャンルのステージに立っている。



中学在学中にギターを始める。明治大学入学後、同大学のビッグバンド、「Big Sounds Society Orchestra」に所属し、Count Basie Orchestraのギタリスト、Freddie Greenスタイルのリズムギターを研究する。同バンド在籍中に、山野楽器主催「YAMANO BIG BAND JAZZ CONTEST」にて優秀賞、スイングジャーナル社主催「Winter Big Band Contest」にて最優秀賞を受賞。これまでに高嶋宏(g)、沢田俊祐(b)、寺屋ナオ(g)の各氏に師事。2015年8月29日、石川周之介カルテットのメンバーとして、オランダ、イギリス、ドイツへのツアーへ参加。好評を博す。現在首都圏を中心に演奏活動を展開中



京都市出身  
幼少期は牧師であった父と賛美歌に親しむ。2008年ごろよりラテンのリズムに惹かれ、スタンダードラテン、ボサノバを歌うようになり、ラテンビッグバンド「有馬忍東京ラティーンズ」所属ポップソングの協力の元、2012年同氏率いる Tres・Guanτες (トレス・グアンテス)の演奏によるファーストアルバム、CD「UNO」をリリース。ふくださとみ & Tres・Guanτες としてのステージは元より2013年より有馬忍東京ラティーンズでの演奏ステージにも定期的に出演している。中南米音楽を中心としながらも幅広いレパートリーで聴衆を魅了している。

## 「Jazz Café SPACE1497」

埼玉県熊谷市下奈良 1497-5

048-529-1745

11:30~23:00

～熊谷駅からバス～

熊谷駅北口バス乗り場より

「西小泉駅」「妻沼」「太田駅」

※「農協活性化センター前・上根」経由

いずれかの行き先に乗り

「葉草」下車(約20分弱)

進行方向約100m先の右手側

